

## 農林水産省委託プロジェクト研究「施設園芸における熱エネルギーの効率的利用技術の開発」(熱プロ) 成果発表会のご案内

### ポイント

- ・ 11 月 10 日 (火) に、栃木県総合文化センターで、施設園芸における熱エネルギーの効率的利用技術についての成果発表会を行います。

### 概要

施設園芸においては、冬季加温が必要な品目が多く、経営コスト削減や地球温暖化の面からも化石燃料依存からの脱却が必要です。農山村において未利用となっている中・低温の熱エネルギーを施設園芸において効率的に利用する技術の開発により、燃油使用量を削減し、農業経営の安定を図ることが期待されています。

農林水産省委託プロジェクト研究「施設園芸における熱エネルギーの効率的利用技術の開発」では、平成 25 年度より地中熱や太陽熱等の熱エネルギーを施設園芸に効率的に利用する技術の開発を行ってきました。今般、当該事業の最終年度を迎えるにあたり、得られた成果を生産現場や関係者の皆さまに広く知っていただくため、成果発表会を開催いたします。

報道機関の皆様には、当日是非ご参加のうえ、紙面・番組等で広くご紹介いただければ幸いです。

### 記

1. 開催日時 平成 27 年 11 月 10 日 (火) 13:30-16:45
2. 開催場所 栃木県総合文化センター特別会議室
3. 参加申込 参加費は無料ですが、事前申し込みが必要です。  
定員 150 名 (先着順)  
参加申込は、10 月 28 日 (水) までをお願いします。  
詳細は、別紙をご参照下さい。

### 問い合わせ先

成果発表会担当者：農研機構 野菜茶業研究所

参加申込先：netsu-jim@ml.affrc.go.jp (農研機構つくば植物工場内)

広報担当者：農研機構 野菜茶業研究所 企画管理部 情報広報課長 鈴木 康夫

TEL 050-3533-3861 FAX 059-268-3124

プレス用 e-mail [www-vegetea@naro.affrc.go.jp](mailto:www-vegetea@naro.affrc.go.jp)

本資料は農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、筑波研究学園都市記者会に配付しています。

※農研機構(のうけんきこう)は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム(通称)です。新聞、TV 等の報道でも当機構の名称としては「農研機構」のご使用をお願い申し上げます。

## 「施設園芸における熱エネルギーの効率的利用技術の開発」成果発表会のご案内

農研機構 野菜茶業研究所

## 1. 趣旨

施設園芸においては、冬季加温が必要な品目が多く、経営コスト削減や地球温暖化の面からも化石燃料依存からの脱却が必要となっている。農山村において未利用となっている中・低温の熱エネルギーを施設園芸において効率的に利用する技術の開発により、燃油使用量を削減し、農業経営の安定を図ることが期待されている。

農林水産省委託プロジェクト研究「施設園芸における熱エネルギーの効率的利用技術の開発」では、平成 25 年度より地中熱や太陽熱等の熱エネルギーを施設園芸に効率的に利用する技術の開発を行ってきた。今般、当該事業の最終年度を迎えるにあたり、得られた成果を紹介し、広く情報提供するため、成果発表会を開催する。

## 2. 開催日時

平成 27 年 11 月 10 日（火）13:30～16:45

## 3. 開催場所

栃木県総合文化センター 特別会議室（栃木県宇都宮市本町 1-8）

電車をご利用の場合

・JR 宇都宮線

JR 宇都宮駅（西口）下車 バスで「県庁前」下車 徒歩で約 3 分

またはタクシーで約 5 分（約 1,600m）

・東武宇都宮線

東武宇都宮駅下車 徒歩で約 10 分（約 700m）

バスをご利用の場合

「県庁前」「東武駅前」停留所下車 徒歩で約 3 分（関東バス）作新学院、戸祭、江曾島行きなど

（JR バス関東）作新学院、駒生行き

## 4. プログラム

- ・「施設園芸における熱エネルギーの効率的利用技術の開発」  
中野明正（農研機構）
- ・「蓄熱式栽培環境制御システムにおける高生産・省エネ技術の開発」  
高野あけみ・畠山昭嗣（栃木県農試）
- ・「北海道における施設省エネ技術開発と展望」  
生方雅男（北海道立総合研究機構）ほか
- ・「地中熱ヒートポンプ活用の成果と応用」  
奥島里美・安東赫（農研機構）
- ・「局所加温による省エネ技術の開発と普及展望」  
稲本勝彦（農研機構）
- ・「施設園芸における化石エネルギー脱却に向けた現状と展望」  
薬師堂謙一（農研機構）
- ・総合討議

## 5. 参集範囲

農業生産者・法人、農業団体、行政・普及・試験研究機関、大学関係、農業資材・関連企業その他ご関心のある方

## 6. 参加申込

参加費は無料。ただし、定員 150 名（先着順）  
参加申込締切：10 月 28 日(水)17 時 00 分

下記項目をメールで送付してください。

・メール宛先： [netsu-jim@ml.affrc.go.jp](mailto:netsu-jim@ml.affrc.go.jp)  
・メール件名：「熱プロ発表会参加」  
以下をメール本文に記入して送付してください。

・参加者名・所属・役職（複数の参加の場合には全員の名前を記載）  
・連絡先 メールアドレス、電話番号  
※参加をお断りする場合以外、返信メールはいたしません。

## 8. 事務局 農研機構 つくば植物工場

〒305-8666 つくば市観音台 3-1-1 TEL 029-838-8681, 梅田大樹  
[netsu-jim@ml.affrc.go.jp](mailto:netsu-jim@ml.affrc.go.jp)

## 9. その他

当委託プロジェクトの成果報告は以下でも実施予定です。こちらにもご来場下さい。

### ① アグリビジネス創出フェアにおける「熱プロコンソーシアム」のブース展示及びセミナー開催

日時：平成 27 年 11 月 18 日(水) ～ 11 月 20 日(金)10:00～17:00  
場所：東京ビッグサイト 東 6 ホール（東京都江東区有明 3-10-1）  
内容：詳細は以下を参照下さい。

<http://agribiz-fair.jp/detail.php?id=2008>

セミナーは、11 月 18 日(水) 11:35～11:50（セミナールーム A）

### ② 研究成果報告会「生産現場に革新を起こす施設栽培の最先端技術」

日時：平成 27 年 11 月 30 日（月）13:00～17:30  
場所：豊橋サイエンスコア（愛知県豊橋市西幸町字浜池 333-9）  
内容：詳細は以下を参照下さい。

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2015/10/060126.html>